



開館10周年を迎えます



「まち」を変える。
「ひと」をつなぐ。
「しごと」を創る。

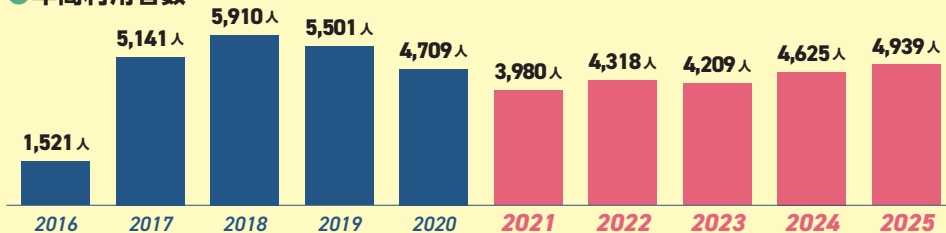


▲2016年11月開館に向けて、若者中心の住民参加型ワークショップが8回開催され、tsumikiのロゴマーク、名称などが決まった。

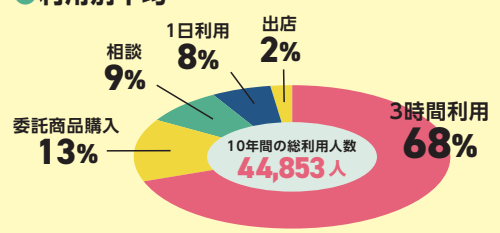
開館から10年
2016年11月19日、JR利府駅前に「利府町まち・ひと・しごと創造ステーション tsumiki」がオープン。学生、地域住民、行政、事業者などが協力し、自由な使い方ができる場所として誕生しました。そして、今年で開館から10年。これまでに約4万4千人の方にご利用いただき、tsumikiは地域交流、学び、起業支援、まちづくりの拠点として、多くの人に親しまれる場所となりました。現在も、コワーキング、カフェ利用、イベント開催、起業相談、学生活動、地域交流など多様な活動が行われています。これからも、「積み木」のように人やアイデアをつなぎながら、新しい挑戦を生み出し、支えていきます。

データで見る tsumiki

● 年間利用者数



● 利用別平均



起業塾

相談件数
年間約**300**件

起業件数
56件
(法人登記、開業届、
屋号での活動)

新たな
まちづくり団体
5団体

手の届く範囲で新しい働き方の提案

起業を考えている方、これから何かを始めたい方を対象に、2016年の開館以来、「こ・あきない塾」[新生業塾]「こ・あきないの学校」と起業塾を開催。小商いを始めたい方に向けて、自分らしい働き方を考えるきっかけづくりを提供してきました。



▲新生業塾(2022)



▲新生業塾(2023)



▲こ・あきないの学校(2024)



▲こ・あきないの学校(2025)

こ・あきない市

出店した
小商い事業者
のべ**500**者

チャレンジマーケットとして開催

「店舗を持つのはハードルが高い」と感じる方に向けて、気軽にチャレンジできる場を提供したいという想いからスタートしました。出店者は、自身がつくる雑貨・洋服・食品などのオリジナル商品を販売し、新しい仕事づくりの第一歩を踏み出しています。



▲出店者は、「こ・あきない市」参加の経験と実績をいかして生業につなげています



▲森のこ・あきない市
毎年秋にはtsumikiを飛び出し、宮城県民の森 青少年の森で開催しています

Interview



あんどう きめこ
安藤 絹子さん
伊達なレモン酢 製造・販売 レジプラ
(青葉台在住)

60代での起業、tsumikiが 支えてくれました。

骨折をきっかけに「好きなことに挑戦したい」と起業を決意し、レモン酢の商品化に取り組みました。製造方法や表示、パッケージづくりなど多くの課題に直面しましたが、tsumikiで相談を重ねながらひとつひとつ乗り越えることができました。tsumikiは、販路の提供だけでなく、新たな気づきや仲間との出会いを生み出す場として、私の挑戦を支えてくれています。

安藤さんが開発した
伊達なレモン酢▼



町のふるさと納税返礼品
に採用されています

学校終わりに、tsumikiで勉強しています。

tsumikiは、オープン当初から利用しています。最近は週に1回ほど、学校終わりにtsumikiで2時間くらい受験勉強に取り組んでいます。

他の利用者の方が仕事をしていたり、勉強していたりするので、自然と自分も頑張ろうという気持ちになります。学生の皆さんはドリンクを無料でいただけるのもオススメです。スタッフの方も親切で、いつも安心して利用しています。



すすき かおり
鈴木 快理さん
高校3年生
(森郷在住)

夢のカタチを実現するヒントが、ここにあります。

2016年の開館以来、地域の皆さんとの対話を大切にしながら歩んできたtsumikiは、今年で10周年を迎えます。この10年間で、多くの方がここで交流し、新たな挑戦への一歩を踏み出してきました。

tsumikiでは、起業支援からまちづくり活動まで、さまざまなチャレンジを応援しています。ビジネスに取り組む方やNPO、子育て支援団体など、さまざまな人が集い、つながることが大きな魅力です。

「何か始めてみたい」という思いを持つ方にとって、tsumikiはたくさんのヒントや出会いが見つかる場所です。ここでの出会いや学びをきっかけに、一歩を踏み出し、活躍の場を広げている方も少なくありません。

今では小学生も気軽に立ち寄るなど、世代を問わず利用できる開かれた施設になりました。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



ものう かずしげ
桃生 和成さん
一般社団法人Granny Rideto 代表理事
(tsumikiプロデューサー)



「つみきの学校」

夢をかなえる第一歩

“やってみたい”をカタチにするための学びの場をご用意します。7月から約半年間に渡り開催される、多くのプログラムをサブスクリプション形式にて好きなだけ受講ができます。学んで、楽しんでやりたいことをぜひカタチにしてください。

- 期間 令和8年7月から約半年間
- ところ tsumiki (JR利府駅前)

入学イベントの開催 /

- と き 7月4日(土)
午前10時30分～午後0時30分

「はじめる」「ふかめる」をキーワードに、新潟・盛岡でまちづくりに取り組むゲストを迎え、まちのことや仕事のことを話し合います。

詳しくはこちら▼



地域の魅力とチャレンジが大集合

毎回好評の「こ・あきない市」を10周年特別版として開催します。ハンドメイド作品や雑貨、飲食販売、体験型ワークショップなど、多彩な出店者が集まり、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

今回は「チャレンジャー枠」を設け、新たな挑戦を応援しています。地域で活躍する人やこれから活動を始めたい人が活躍できる場となります。ぜひ、お立ち寄りください。

- と き 7月25日(土) 午前10時～午後3時
- ところ 町民交流館(ペア・パル利府) 研修室



キッカケキッチンでチャレンジ

「将来的にカフェを開きたい」「地元の素材を使ったメニューを開発したい」「1日だけのPOP UP CAFEに挑戦してみたい」など、飲食業にチャレンジしたいという方の挑戦、ステップアップを応援します。あなたのやりたいことを形にする最初の1歩をこのキッチンで踏み出しませんか。

詳しくはこちら▼



7月のキッチン利用日

- 1日(水)、3日(金)、8日(水)、10日(金)、20日(月・祝)、22日(水)、24日(金)、26日(日)、29日(水)、31日(金)

tsumikiの使い方

1 働く・勉強

起業・創業、市民活動などの相談や勉強の場として、個人・団体を問わず、だれでも使用することができます。書類づくりや少人数の打ち合わせなど、仕事場としての利用もできます。



2 くつろぐ

施設を利用する方は、カフェスペースでコーヒーなどの飲料を注文できます。電車やバスの待ち時間に、コンサート開催時など休憩の場として利用できます。



3 相談

起業・創業やNPO・市民活動に関する相談を常時受付けています。



4 交流

テーブルや備え付けの家具は可動式です。フレキシブルに変化する空間で、多くの人と交流ができます。



5 物販

委託販売のスペースでは、地域に根差したお菓子や雑貨などの販売・購入ができます。



- 利用時間 午前9時30分～午後5時30分 (水・金曜日は午後9時まで開催)
- 休 館 日 火曜日・年末年始
- 〒981-0104 宮城県宮城郡利府町中央1-5-2
- TEL 022-766-9231
- FAX 022-766-9232
- Email info@rifu-tsumiki.jp

使用料

ワンドリンク付き

- 3時間未満 250円
- 3時間以上 500円

フリー Wi-Fi有り / 電源有り / コピー複合機(有料)

入館のみは無料*

*小学生未満の利用、委託販売等の購買のみの入館、各種相談のための入館、その他座席を使用しない一時的な入館は無料です。

詳しくはこちら▼

